

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成 18 年 4 月 7 日	
		作成部署	土木建築部砂防室	
事業名	大野 急傾斜地崩壊対策事業	構想番号	(土・砂)構18-3	
		地区名	相楽郡加茂町大野地内	
概算事業費	3.5億円	事業期間	平成18年度 ~ 平成23年度	
事業概要	L = 350m 擁壁工・法枠工			
関連する公共事業	該当なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
	主要な評価の視点			
地球環境・自然環境	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 100px;"> 地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環(土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 など </div>	・当該地周辺は緑豊かな自然環境が残されており、これらへの影響に対して十分な配慮を行う必要がある。	・法面については緑化を図るなど環境の保全に努める。	
生活環境	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 100px;"> 水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 など </div>	・工事の際には、工事車両が通行することにより、騒音・排ガスが増加する可能性があり、極力制限する必要がある。	・構造物の工法選定に際して、工事車両の台数を減らすなど騒音、排気ガスを減少させるものとする。	
地域個性・文化環境	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 100px;"> 景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 など </div>	・当該地周辺は緑豊かな景観が広がり、周辺の自然景観を保全する必要がある。	・法面については緑化を図るなど周辺景観になじむように配慮する。	
地域の環境像	事業実施により、地域住民の安心・安全を確保するとともに自然景観の保全に努める。			
特記事項	特記事項なし			

「環境評価」欄には、評価項目ごとの環境配慮の自己評価を記載する。(改善、中立、悪化×)